

# 衆議院農林水産委員会ニュース

平成 30. 11. 27 第 197 回国会第 9 号

11 月 27 日（火）、第 9 回の委員会が開かれました。

## 1 漁業法等の一部を改正する等の法律案（内閣提出第 8 号）

- ・吉川農林水産大臣、小里農林水産副大臣及び政府参考人に対し質疑を行いました。

（質疑者及び主な質疑内容）

### 亀井亜紀子君（立憲）

- ・水産業の重要性に対する農林水産大臣の認識を伺いたい。
- ・なぜ我が国の従来型の資源管理が有効であると国際社会に説明できないのか。
- ・日韓漁業協定における暫定水域問題への対応について伺いたい。

### 神谷裕君（立憲）

- ・現行の漁業法における適格性の喪失等による漁業権の取消しに係る規定（第 38 条第 3 項）を改正案で削除している理由について伺いたい。
- ・都道府県知事が区画漁業権を新規に付与する際に漁協の同意を義務付けるべきではないか。
- ・都道府県知事が沿岸漁場管理団体を指定する際には、漁協の同意を必要とするべきではないか。

### 緑川貴士君（国民）

- ・本会議趣旨説明質疑における農林水産大臣の答弁では、法案が成立した後に引き続き丁寧な説明を行うとしているが、順番が逆ではないか。
- ・漁業権付与における優先順位の廃止は、地元の雇用を守ることに繋がらないのではないか。

- ・漁業権付与における「適切かつ有効に活用していると認められる場合」の判断基準が都道府県によって異なってしまうことにならないか。

### 大串博志君（無会）

- ・公共用地の取得に伴い消滅する漁業権に対する損失補償の考え方について国土交通省及び農林水産省に伺いたい。
- ・公共用地の取得に伴い消滅する漁業権に対する損失補償の考え方と諫早湾干拓訴訟において漁業者の漁業権が消滅したとする国の主張は矛盾するのではないか。
- ・本改正案によって漁業権の消滅に係る損失補償の在り方に変化はあるのか。

### 田村貴昭君（共産）

- ・小規模沿岸漁業者への水産政策の改革に関する説明状況について伺いたい。
- ・漁業権付与における「適切かつ有効に活用していると認められる場合」の具体化のためのガイドラインは国が定めるのか。
- ・小規模漁業者を特別に保護する必要性について農林水産大臣の見解を伺いたい。